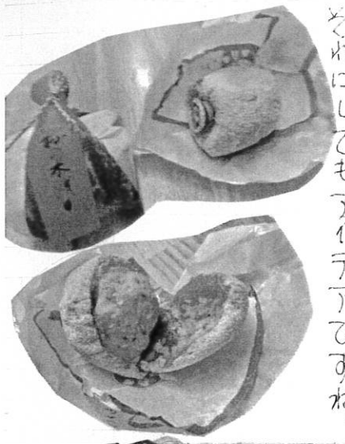
ご縁をいただいたあなたにお届けします。　平成28年4月発刊

# 一期一会新聞

～出会いに感謝、あなたの家族が笑顔になりますように～　第226号



## 干し柿の中から栗きんとん

先日、実家に法要があった際お供物のお菓子にとても珍しいものを頂きました。それは、干し柿の中に栗きんとんが入っているというびっくりぽんの和菓子。皆で、興味津々で頂きました。断面のお味はというと、大絶賛！そりゃあ、おいしいものとおいしいものが一つになったんですから当り前です。それにしてもアイデアですね。

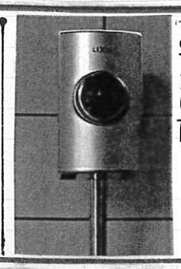
## WD後のチョコの安売りに注意

私はチョコレートが大好き。最近では、成分中のポリフェノールや食物繊維なども注目され、つい口に運んでしまいますが、食べ過ぎは良くありません。といいつつ、先日ホワイトデー後のチョコの割引セールに遭遇。つい、買い過ぎてしまいました。もちろん、一人占めではありません。家族で仲良く頂いております。

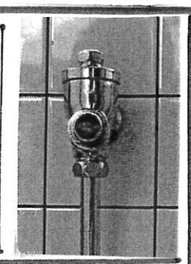
## 4月といえば

4月といえば「始まりの季節」ですね。入学式や入社式、転勤や異動など、新しく始まることの多い季節です。

もしかしたら、気持ちの切り替えやリセットの為のナヤンスの季節なのかもしれませんね。そういった機会のない人は、新しい趣味を始めたり、何か目標を持つのもいいかもしれません。私は、まずはうキロのダイエットでしょうか。



小便器の水が出てこないとなかなか見にいくと右側の水栓（フラッシュバルブ）がついてました。



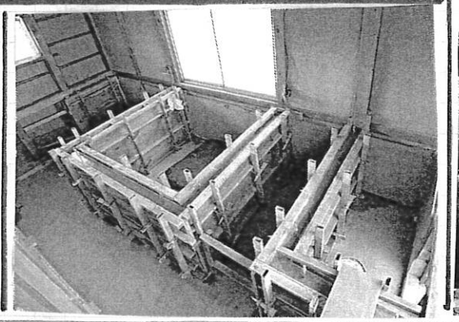
この中のゴム製の部品が経年劣化して水が出なくなってました。新しい水栓に取替え入々り。

塗料で有名なガイナ（日進産業の岩本さんと）

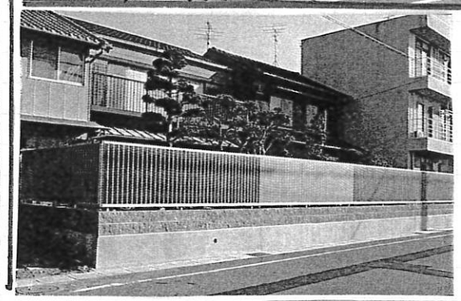
桜の便りが次々に届かれるこの頃です。皆様お変わりございませんか。何年かぶりに娘と孫といっしょに長島アウトレットパークに行って来ます。家族サービスもして妻と娘に感謝してをありりしたいと思います。

現在工事中の現場です。元々車庫だった所に（建物部分如員）木材をつくるために型枠を立てています。左ばは解体前です。

OBのお客様のつえ（木製）をアルミ製にする工事を紹介します。写真からもわかりますが傷んでます。早急にということで木目柄の製品に。



上はその型枠のようす。右から玄関ドイレ、風呂洗面、最後が廊下です。全面リフォームで外壁、サッシ、木造、屋根の引込みなどあり、新築と同じです。他室もご紹介しますね。



左の写真ですがフォンスト下のブロックも化粧の基礎部も上塗りして二トレイになりました。濃い木目とうすい木目そしてシルバー色の3色仕上

## 亀裂な衣替えの季節がきた

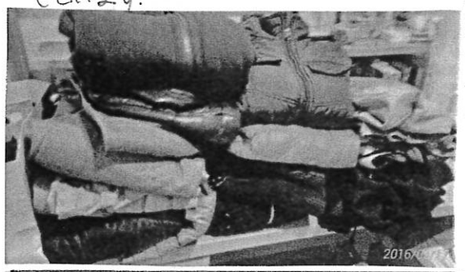
季節の変わり目の衣替え、大変ですよね。特に我家は夫が大の洋服好き。買うのはいいのですが処分しない。結果物が増えて困ることに。

そもそも「捨てる」ということは心苦しいことです。でもそうすることで自分で責任を持って買ったり処分したりできるのでは？「捨てる」という一番やりたくない作業から当の本人が逃げていてはずっと変わらない気がします。

「断」は「要らないものを断つ」「捨」は「がらくたを捨てる」「離」は「モノへの執着から離れる」

つまり、モノへの執着を捨て、身の周りをきれいにし、心もストレスから解放されてスッキリすることが目的だそうです。

衣替えの季節は、洗濯やクリーニングなど、仕事が多くて大変。このタイミングで"プチ断捨離"を実行して物を増やさない工夫をしています。



## ブロッコリーのおかかごま和え

材料　4人分

ブロッコリー…1ケ（約300g）
◆和え衣の調味料◆
白いりごま…大さじ2
しょうゆ…小さじ2
砂糖…小さじ2
削り節…2パック
塩

作り方

① ブロッコリーは、小房に分けて縦2～4等分に切る
② 鍋に湯2リットルを沸かし、ティースプーン山盛り2の塩を加える。
③ ②にブロッコリーを加えて、2分程茹で、ザルにあげて水気を切って、そのまま冷ます
④ すり鉢に白ごまを入れ、すりこ木で荒目にすって半ずりにする。（もしすり鉢がなければ、すりごまを使用しても良い）残りの調味料を加え、ゴムベラでこそげながら混ぜて和え衣をつくる
⑤ ブロッコリー、削り節を加え、全体が絡むようにゴムベラと手でしっかりと和える


夢をかたちに・・・
住まいのことなら
リフォームラボ
ITONEN
【いとねん】
0120-975-731
http://www.itonen.jp

リフォームしてだんだんとこんなものかと満足度の下がるものではなく2～3年後も満足していただけるリフォームを目指してます（リフォーム前に雑誌ポルタリしてから工事）



発行人：リフォームラボITONEN
伊藤新英（いとうあさひで）
〒461-0836：名古屋市東区泉2丁目8番2号
営業時間：8:00～18:00
定休日：水曜（急ぎはTel下さい）
趣味：美しいもの鑑賞、バイク、スキー、一番は仕事
経歴：日進小、隋和中、名古屋高（陸上部でした）
東海工業専門学校　建築研究科卒（この時建築士に

URL：ITONENで検索
HP：080-4754-6813
TEL：0120-975-731
FAX：052-973-1779
Mail：info@itonen.jp